

平成26年8月6日

報道関係各位

国立大学法人 弘前大学
ダイードリンコ株式会社

青森発の機能性素材「プロテオグリカン」における 弘前大学とダイードリンコとの共同研究について

この度、国立大学法人 弘前大学（青森県弘前市 学長：佐藤敬 以下、弘前大学）とダイードリンコ株式会社（本社：大阪市北区 代表取締役社長：高松富也 以下、ダイードリンコ）は、青森発の機能性素材「プロテオグリカン」の価値を多くの方々に知っていただくとともに、プロテオグリカンの更なる可能性を研究することを目的として、共同研究を行うこととなりましたのでお知らせいたします。

弘前大学は、1980年ごろから機能性素材「プロテオグリカン」の研究を始め、1998年に“氷頭なます”にヒントを得て酢酸を使ったサケ鼻軟骨プロテオグリカン抽出の研究を始めました。その後、地元企業との共同研究によりついに量産化に成功し、数多くの健康食品や化粧品が開発販売されるなど、研究成果としてプロテオグリカンは広く認知されることとなりました。そして2013年には産官学連携事業として文科省の「地域イノベーション戦略支援プログラム」に採用されるなど、機能性素材としての可能性を大いに期待されています。

一方、ダイードリンコは、地域との共存共栄を基本理念に、これまで青森県や弘前大学、地元企業など多くの地元関係者のご協力で青森県発の機能性素材「プロテオグリカン」を活用した商品「ロコモプロ プロテオグリカン配合」を開発し、昨年末の発売開始より多くのお客様からご好評をいただいております。また、新たに同素材を活用した美容系の健康食品「FINEAGE」を本年8月25日より発売することとなりました。

今回の共同研究では、主に「抗酸化・アンチエイジング」「免疫調節作用（抗アレルギー）」「抗肥満作用」の3つのテーマを予定しており、これらを通じて将来的には新商品の開発や特許申請等へと展開し、プロテオグリカンの魅力をさらに高めていきたいと考えています。

以上

本報道資料に関するお問い合わせ

国立大学法人 弘前大学 研究推進課 担当：櫻庭

〒036-8560 青森県弘前市文京町1

TEL 0172-39-3911 FAX 0172-39-3919

ダイードリンコ 株式会社 広報・IR部 担当：正本

〒530-0005 大阪市北区中之島2-2-7 中之島セントラルタワー18F

TEL 06-6222-2621 FAX 06-6222-2623

(1) 「プロテオグリカン」とは

プロテオグリカンとは、たんぱく質に糖が結合した糖たんぱく質のことです。体内では、軟骨や皮膚に存在しており、保水力に優れているため肌にハリや潤いを与える役割を持っており美肌効果が期待できます。

また、軟骨の元となる細胞を増殖させたり、増殖させた軟骨の元になる細胞が早く軟骨を形成するよう促してくれる作用があります。これらの働きにより、軟骨の再生や減少の予防をすることができ、変形性関節症の症状を緩和する効果が期待できます。

(2) ダイードリンク (株) ヘルスケア事業部 概要

- ・ 2007年に飲料の通販事業としてスタート
- ・ 2012年12月から健康食品事業に参入
- ・ 2013年12月に地域連携商品として初めて青森発プロテオグリカンを活用した商品
⇒ 「ロコモプロ プロテオグリカン配合」を開発販売
- ・ 2014年8月25日から美容系商品「FINEAGE」を発売 (予定)
- ・ 商品アイテム数 18 (8/25時点)
※うちプロテオグリカンを活用した商品 健康食品系 1、美容系 1